

R8年度 鳥栖・三養基自立支援協議会
第1回 医療的ケア児支援連携強化ワーキンググループ 議事録

日時：令和8年5月28日（木）9時30分～
場所：鳥栖市役所3階大会議室
参加者：22名

- (1) 令和8年度 医療的ケア児支援連携強化ワーキンググループ 部会長・副部会長紹介
部会長1名、副部会長1名

- (2) 令和8年度事業計画の報告
部会長より報告して頂きました。

- (3) 事前アンケート結果に基づく架空の事例でのグループワーク

【架空の事例】

- ・本人：A君（10歳、小学校4年生）
- ・医療的ケア：人工呼吸器を使用（夜間および体調不良時、日中も一部使用）、痰の吸引あり。
- ・家族構成：母（主な介護者）、高齢の祖母、（足腰が弱い）、ペット（室内犬）
- ・住環境：自宅は耐震基準を満たしている。ハザードマップの浸水想定地域内
- ・地域性：近隣や民生委員とのつながりは薄く、周囲の協力を得るのが難しい。

今夜から地域一帯が3日間の停電、さらに断水になるとします。ハザードマップ上、自宅の2階にいれば浸水は免れますが、頼れる近隣住民はいません。この状況でA君、そして家族が3日間生き延びるためには・・・

- ① 家族の生活で具体的にどんな困り事や命の危機が起きますか？
停電、断水が始まり最初の30分でできることは・・・
- ② その困りごとを軽減したり解決するために、私たちの職種は普段の関りの中でやっておけることはありますか？
- ③ 個別避難計画を『動く』計画にするために、行政や福祉事務所、地域が連携して準備できることは何でしょうか？
- (4) その他、連絡事項
- ・みやき町からイベントのお知らせ
医療的ケア児のための手形・足形アート ※要予約
【問い合わせ先】子育て家庭サポートステーションにここに
090-8299-4399 または 090-8299-4189

・次回開催：令和8年8月27日（木）9：30～ 鳥栖市役所3階会議室

以上